

はじめに

経済構造の変革、国内景気の浮揚、地域再生といった点で、経済波及効果の大きいサービス産業である観光産業に改めて注目が集まっています。国では観光振興を重要課題と位置づけており、また、各地域においても官民あげて観光産業の活性化に向けた取り組みがなされているところです。

北陸は豊かな自然や多くの温泉地を有し、観光産業は主要産業の一つとなっていますが、一方で、団体客受け入れへの依存が依然相当程度に及んでおり、旅行者の志向の変化や国内景気低迷の中にあって北陸の観光産業を取り巻く環境は厳しさを増しているところです。こうした背景から、北陸各地では観光振興を喫緊の課題と位置づけ、最近の志向に合った観光地への質的向上を目指して努力が払われています。

このような状況を受け、日本政策投資銀行北陸支店では、地域の自立的発展に貢献する政策金融機関として、観光振興の分野でも様々な情報発信活動を行っております。その一環として、平成14年度からは温泉地の魅力向上に焦点を当て、財団法人日本経済研究所との共催でシリーズ・セミナーを開催致しました。平成14年度・15年度の2年間、全8回のセミナーでは、全国の第一線で活躍する有識者の方々から、観光振興に対する国の考え方、旅行者ニーズの最近の動向、魅力ある温泉地づくり、温泉の医療的活用方策など、様々な視点での講演をいただきました。本冊子は各講演の内容を講演録としてまとめたものです。それぞれが観光振興に役立つ多くのヒントを含んでおり、北陸のみならず同様の課題を抱える他の地域にとっても参考になれば幸いです。

最後に、本シリーズ・セミナーの開催に当たりご支援ご協力をいただいた関係者の皆様、セミナーにご参加いただいた皆様にこの場をお借りして厚く御礼申し上げます。

平成16年4月

日本政策投資銀行 北陸支店

【講演録担当】 関西支店調査役（前北陸支店調査役） 甲斐茂利
北陸支店 田口 学

21世紀の温泉地を考える

～観光振興シリーズセミナー講演録～

(平成14・15年度開催)

目次

- 第1回 「国の観光振興施策について ～最近の観光振興施策強化の背景～」
国土交通省総合政策局観光部観光地域振興課 観光事業企画官 長嶋 秀孝 氏
- 第2回 「最近の旅行者志向について ～これからの旅行者が望むもの～」
「じゃらん」編集長 鳥居 聡 氏
- 第3回 「温泉と地域活性化」
旅行作家・札幌国際大学観光学部教授 松田 忠徳 氏
- 第4回 「温泉街のまちづくり・温泉宿の経営革新
～需要構造の変化を踏まえた生き残り戦略～」
日本政策投資銀行地域企画部調査役 藻谷 浩介 氏
- 第5回 「長湯温泉『寒村の奇跡』 ～国際的視野に立って個性的温泉地形成～」
大丸旅館社長 首藤 勝次 氏
- 第6回 「ドイツ的温泉利用 ～高齢化・成熟化社会における温泉地形成に向けて～」
北海道大学名誉教授 阿岸 祐幸 氏
- 第7回 「おもてなしは地域のかたち」
由布院温泉観光総合事務所事務局長 米田 誠司 氏
ゆふいん料理研究会代表 新江 憲一 氏
- 第8回 「熱海温泉活性化の取り組み」
株式会社東海聚楽 熱海聚楽ホテル 森田 金清 氏
特定非営利活動法人エイミック理事長 内田 實 氏

(本冊子中敬称略、講師の所属等については講演開催当時)